

## 社会福祉法人都市社会福祉協議会 平成29年度第1回評議員会 議事録

招集通知年月日 平成29年 6月 6日(火)  
 開催日時 平成29年 6月26日(月) 13時30分～14時30分  
 開催場所 都市総合社会福祉センター2階研修室  
 出席した評議員 評議員16名(評議員定数7名以上20名以内)  
 小牟田裕行、東利郎、高山茂美、薬丸良英、永田優、柿木原康雄、  
 福丸修、坂下修、高橋紳一、吉村洋子、倉山幸一、新穂美代子、  
 馬籠英男、木脇義紹、前原修、松永廣生、  
 説明のため出席した役員 理事2名  
 会長 島津久友、常務理事 西河邦博  
 監事2名  
 高野眞、柿木一範  
 欠席した評議員 評議員4名  
 寺原美保子、玉利勇二、田爪邦士、川本翰治  
 説明のため出席した役員 事務局11名  
 中村健児、櫻田賢治、大田勝信、上野誠、黒原清美、下徳吉弘、  
 木下夕子、花岡克美、児玉誠、星村太一、宮川文映  
 招集者出席の有無 会長 島津久友 出席  
**議 事 の 結 果**

定刻に至り、事務局櫻田賢治が開会を宣言。定款に基づく定数を確認し、会長あいさつ、常務理事あいさつ後、議長選出となり、定款の規定により小牟田裕行評議員が選任され、議長は、高山茂美評議員と松永廣生評議員を議事録署名人として指名し、直ちに議事に入った。

審議の結果、次表のとおり、全会一致で議決された。

議案第1号	平成28年度社会福祉法人都市社会福祉協議会事業報告について	可決
議案第2号	平成28年度社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出決算について	可決
議案第3号	社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について	可決
議案第4号	平成29年度社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出補正予算(第1号)について	可決
議案第5号	社会福祉法人都市社会福祉協議会理事及び監事の選任について	可決

終 了 時 刻 14時30分

### 議 事 の 経 過

小牟田裕行議長「議長を務めますのでよろしくお願いします。それでは、さっそく議事に入ります。議案第1号平成28年度都市社会福祉協議会事業報告、議案第2号平成28年度都市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出決算については、一括で審議します。事務局より説明をお願いします。」

事務局中村健児「議案第1号平成28年度都市社会福祉協議会事業報告と、議案第2

号平成28年度社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出決算について、定款第12条第1項第5号の規定に基づき、評議員会の承認を求めるものです。」（以下、資料に基づいて説明）

議長「それでは監査報告をお願いいたします。」

高野眞監事「事業監査について報告させていただきます。去る5月2日に事業監査を実施いたしました。法人の業務が定款等に沿ってすすめられているか、法令等が遵守されているかを監査させていただきました。事業報告については、各事業の課長や支所長より真摯に説明していただき、人事労務・文書管理・事務決裁は適切に処理されていました。但し、事業報告書の表現の中で適切でない表現「手のかかる」という文言がありましたので、助言させていただきました。本人自らが望んでそのような状態になったわけではなく、周りの環境等によってそのような事態になったわけです。「機能が低下した」などのような本人の目線に立っての表現が必要かと思えます。また、将来的には法人としての機能強化の再検討も必要と思われれます。以上、事業監査報告を申し上げます。」

柿木一範監事「それでは会計監査について報告をいたします。5月23日、渡邊弘監事とわたくし柿木と、社会福祉センター法人本部にて監査を行いました。平成28年度の事業並びに財務の執行状況等について各支所、本所、法人全体を、当該年度の事業報告書、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表および財産目録について、この内容を明かすための関係諸帳簿、証拠書類等を慎重に監査いたしました結果、いずれも適正であると認めましたので、ご報告を申し上げます。」

議長「説明並びに監査報告ありがとうございました。それでは何か質問はございませんか。」

議長「質問はないようですが、よろしいでしょうか。それでは、議案第1号並びに議案第2号をご承認される方は、挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、議案第1号並びに議案第2号は原案のとおり承認されました。」

議長「続きまして、議案第3号社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について審議をいたします。説明をお願いいたします。」

事務局中村健児「議案第3号社会福祉法人都市社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認については、評議員会の議決事項となっております。定款第12条第1項第10号の規定に基づき、評議員会の承認を求めるものです。」（以下、資料に基づいて説明）

議長「説明ありがとうございました。それでは何か質問はございませんか。」

高橋紳一評議員「10年スパンでの計画ですが、中間の修正はどうされるのでしょうか。3年5年のスパンで再修正はあるのでしょうか。」

議長「見直しのスパンをどう考えているのか、ということですね。」

事務局中村健児「本来5年で計画をたてる性格のものですが、社会福祉充実残額も大きく、5年で執行するには無理が生じますので、10年という期間を定めての計画策定です。5年での計画の進捗状況を見てから、修正等も対応していきます。」

松永廣生評議員「社会福祉充実計画残額が5億2600万円ということですが、そのうち半額を福祉センターの改築にあてると言われるが、この福祉センターは築何年ですか。」

事務局中村健児「昭和59年建築なので、30年は経過しています。建て替えに関しては、4～5年では難しいので、準備金として設定したものです。」

松永廣生評議員「その間に、修繕も必要だと思いますが、修繕を考えていますか。」

事務局中村健児「充実計画の中に、法人全体の施設整備費に2600万円の修繕費を計上しています。」

松永廣生評議員「はい、わかりました。」

議長「他に質問はございませんか。それでは、議案第3号を承認される方は、挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、議案第3号は原案のとおり承認されました。」

議長「続きまして、議案第4号平成29年度社会福祉法人都城市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出補正予算（第1号）について審議をいたします。説明をお願いいたします。」

事務局中村健児「議案第4号平成29年度社会福祉法人都城市社会福祉協議会社会福祉事業会計収入支出補正予算（第1号）については、定款第12条第1項第4号の規定に基づき、評議員会の承認を求めるものです。」（以下、資料に基づいて説明）

議長「説明ありがとうございます。それでは何か質問はございませんか。」

議長「質問はないようですが、よろしいでしょうか。それでは、議案第4号を承認される方は、挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、議案第4号は原案のとおり承認されました。」

議長「続きまして、議案第5号社会福祉法人都城市社会福祉協議会理事及び監事の選任について、審議をいたします。説明をお願いいたします。」

事務局中村健児「議案第5号社会福祉法人都城市社会福祉協議会理事候補者及び監事候補者の選任について、定款細則第12条第1項第1号の規定に基づき、評議員会の議決を求めるものです。議長におかれましては、理事候補者及び監事候補者の選任について、是非をとっていただきたいと思っております。」（以下、資料に基づいて説明）

議長「理事候補者島津久友氏、理事候補者西河邦博氏、監事候補者高野眞氏、監事候補者柿木一範氏は当事者になりますので、一旦退席をお願いします。」

議長「それでは、候補者一人一人について承認をとらせていただきます。理事候補者杉元智子氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、杉元智子氏は承認されました。」

議長「続きまして、理事候補者米吉春美氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、米吉春美氏は承認されました。」

議長「続きまして、理事候補者坂元晃氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、坂元晃氏は承認されました。」

議長「続きまして、理事候補者杉田淳一郎氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、杉田淳一郎氏は承認されました。」

議長「続きまして、理事候補者田村治義氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員“異議なし”の挙手あり、

議長「異議なしと認めます。従いまして、田村治義氏は承認されました。」

議長「続きまして、理事候補者立山静夫氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

す。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、立山静夫氏は承認されました。」

議長 「続きまして、理事候補者村吉昭一氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、村吉昭一氏は承認されました。」

議長 「続きまして、理事候補者島津久友氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、島津久友氏は承認されました。」

議長 「続きまして、理事候補者西河邦博氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、西河邦博氏は承認されました。」

議長 「続きまして、理事候補者朝倉脩二氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、朝倉脩二氏は承認されました。」

議長 「それでは、引き続き監事候補者の選任について、承認をとらせていただきます。監事候補者高野眞氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、高野眞氏は承認されました。」

議長 「続きまして、監事候補者柿木一範氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、柿木一範氏は承認されました。」

議長 「続きまして、監事候補者坊野国治氏について、承認される方は挙手をお願いします。」

全員 “異議なし” の挙手あり、

議長 「異議なしと認めます。従いまして、坊野国治氏は承認されました。以上、議案第5号は原案のとおりすべて承認されました。」

---

以上の議決を明確にするため、この議事録を作成し、議長および議事録署名人は議事録に記名押印する。

平成29年6月26日

議長 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印